

学校における感染症対策について

発熱や咽頭痛、咳などの普段と異なる症状があるときは、登校を控え、かかりつけ医等に相談してください。

● マスクは、着用を求めないことを基本とします

- ・ 一人一人の主体的な判断が尊重されます。
- ・ 様々な事情によりマスクを着用したい人や、着用できない人に配慮し、マスクの着脱を強いることがないようにしましょう。
- ・ 混雑した電車・バスを利用するときや、医療機関・高齢者施設を訪問するときには、マスクを着用しましょう。



● 換気を徹底しましょう

- ・ 気候上可能な限り、常時換気に努めましょう。
(対角線上の2方向の窓を、10 cm～20 cm程度を目安に開ける。)
- ・ 通常のエアコンには換気機能がないため、エアコンを使用している場合でも、換気は必要です。



● 給食等の食事をする場面での対策が重要です

- ・ 食事の前後の手洗いを徹底しましょう。
- ・ 「黙食」は必要ありませんが、大声での会話を控えるとともに、机を向かい合わせにする場合は、一定の距離（1 m程度）を確保しましょう。